

平成30年10月3日(水)
栃木県道路メンテナンス会議

国土交通省宇都宮国道事務所
栃木県、道路公社、栃木県内25市町
東日本高速道路(株)3事務所
(公財)とちぎ建設技術センター

記者発表資料

橋梁等の平成29年度点検結果をとりまとめ(栃木県版) ～道路メンテナンス年報(第4弾)の公表～

平成25年の道路法改正等を受けて、平成26年7月より道路管理者は橋梁、トンネル等について5年に1度、近接目視による点検を実施し、点検の実施状況や点検後の措置状況等を「道路メンテナンス年報」としてとりまとめ公表しています。

8月28日の国土交通省道路局による全国版の公表を受け、栃木県版をとりまとめましたのでお知らせします。

(全国版公表資料) http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001064.html

<ポイント>

- 平成26年度以降の点検実施状況は着実に進捗しており平成30年度までに全施設の点検を実施する予定
- 平成26年度から28年度に点検を実施した橋梁で次回点検までに措置を講ずべき橋梁(判定区分Ⅲ、Ⅳ)の内、94橋については平成29年度に修繕工事を実施

点検結果の詳細は以下のホームページでご覧いただけます。

(全国版) http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/yobohozen/yobohozen_maint_h29.html

(栃木県版) <http://www.ktr.mlit.go.jp/utunomiya/utunomiya00334.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ

神奈川建設記者会

栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所

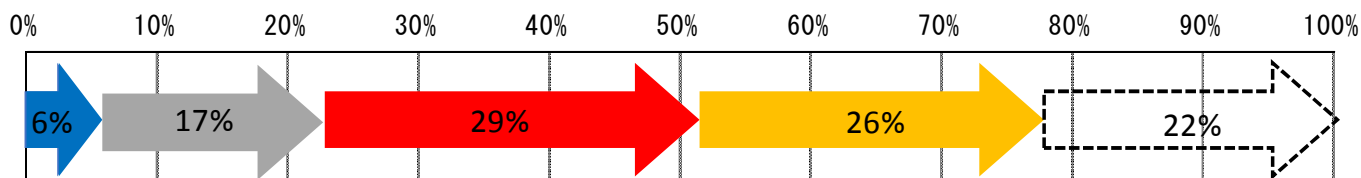
副 所 長 岡野 稔(おかのみのる)

道路構造保全官 梶田 啓介(かじた けいすけ) TEL028-639-5256

栃木県の点検進捗状況（橋梁、トンネル、道路附属物等）

平成26年度以降の点検実施状況は、橋梁78%、トンネル82%、道路附属物等79%と着実に進捗しており、平成30年度までに全施設の点検を実施する予定である。

（橋梁）

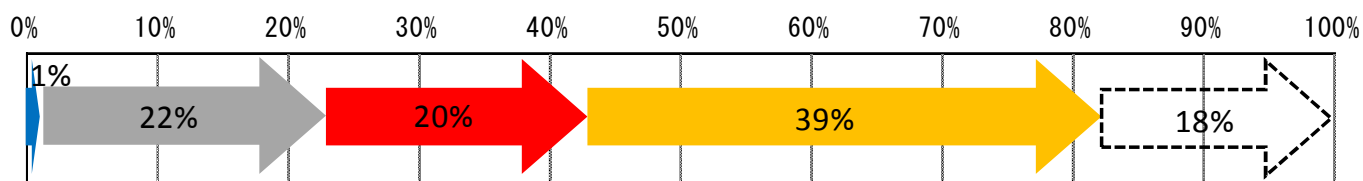


■: H26実績 ■: H27実績 ■: H28実績 ■: H29実績 □: H30予定

道路管理者	管理施設数 (A)	H26～H29の 点検実績数 (B)	H30点検 予定数 (C)	管理施設数に 対する点検割合 (B+C/A)
国土交通省	261	193	68	100%
高速道路会社	500	453	47	100%
地方公共団体等	12,314	9,610	2,704	100%
合計	13,075	10,256	2,819	100%

- ・国土交通省宇都宮国道事務所の管理施設数のうち、39橋が茨城県所在地であり、2橋が埼玉県所在地である。
- ・新設橋梁は除く。

（トンネル）

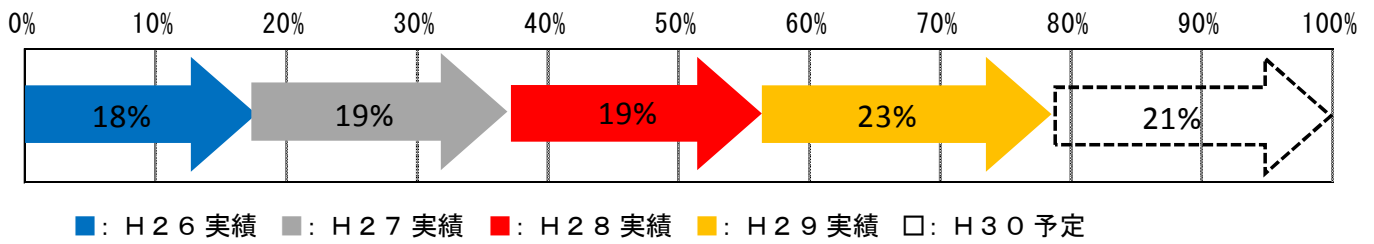


■: H26実績 ■: H27実績 ■: H28実績 ■: H29実績 □: H30予定

道路管理者	管理施設数 (A)	H26～H29の 点検実績数 (B)	H30点検 予定数 (C)	管理施設数に 対する点検割合 (B+C/A)
高速道路会社	14	12	2	100%
地方公共団体等	80	65	15	100%
合計	94	77	17	100%

- ・国土交通省宇都宮国道事務所に管理トンネルはありません。

(道路附属物等)



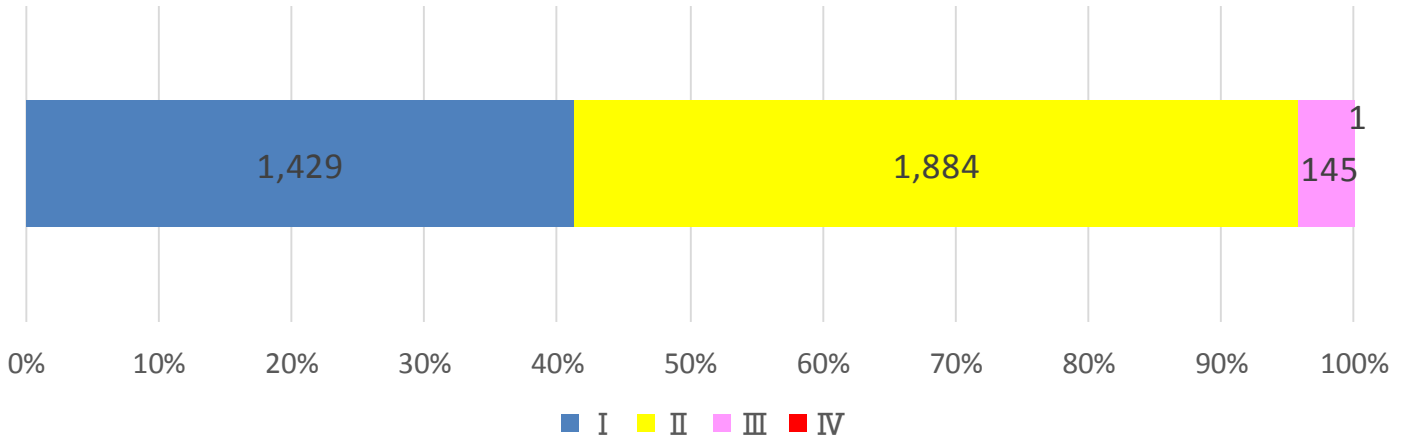
道路管理者	管理施設数 (A)	H26～H29の 点検実績数 (B)	H30点検予定 (C)	管理施設数に 対する点検割合 (B+C/A)
国土交通省	166	133	33	100%
高速道路会社	191	134	57	100%
地方公共団体等	339	283	56	100%
合計	696	550	146	100%

- ・国土交通省宇都宮国道事務所の管理施設数のうち、17施設が茨城県所在地である。
- ・道路附属物等とは、大型カルバート、シールド、横断歩道橋、門型標識等である。
- ・新施設は除く。

栃木県のH29点検結果(橋梁)

橋梁の平成29年度点検結果は、判定区分Ⅳが1橋。判定区分Ⅲは145橋（4.2%）、判定区分Ⅱは1,884橋（54.5%）

H29 橋梁点検判定区分



管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	261	45	22	18	5	0
高速道路会社	500	3	0	3	0	0
地方公共団体等	12,314	3,411	1,407	1,863	140	1
合計	13,075	3,459	1,429	1,884	145	1

※国土交通省宇都宮国道事務所の管理橋梁数のうち、39橋が茨城県所在地であり、2橋が埼玉県所在地である。

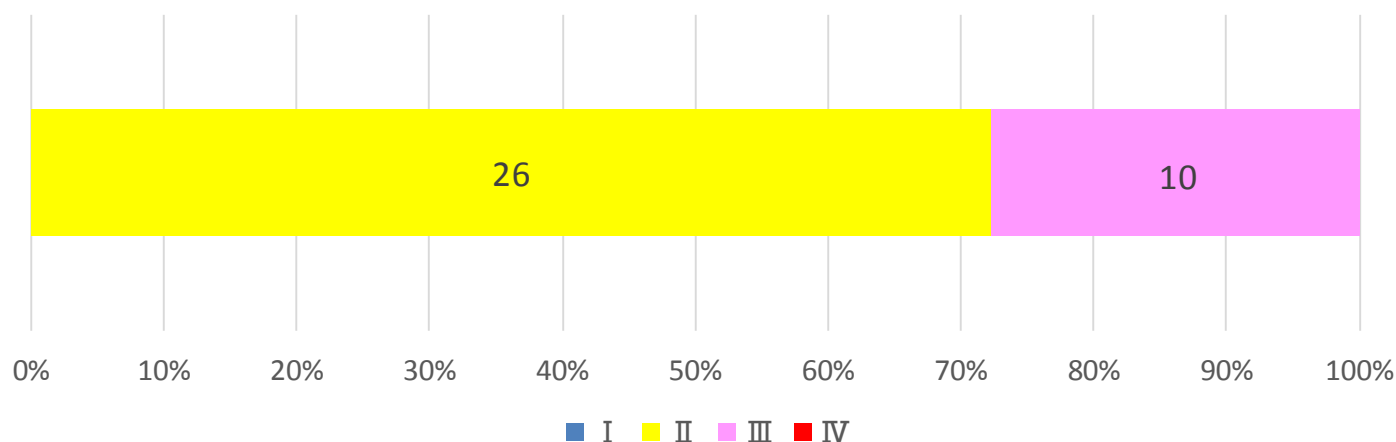
<判定区分表>

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

栃木県のH29点検結果(トンネル)

トンネルの平成29年度点検結果は、判定区分Ⅳが0本。判定区分Ⅲは10本(27.8%)、判定区分Ⅱは26本(72.2%)

H29 トンネル点検判定区分



管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国	0	0	0	0	0	0
高速道路会社	14	0	0	0	0	0
地方公共団体等	80	36	0	26	10	0
合計	94	36	0	26	10	0

・国土交通省宇都宮国道事務所に管理トンネルはありません。

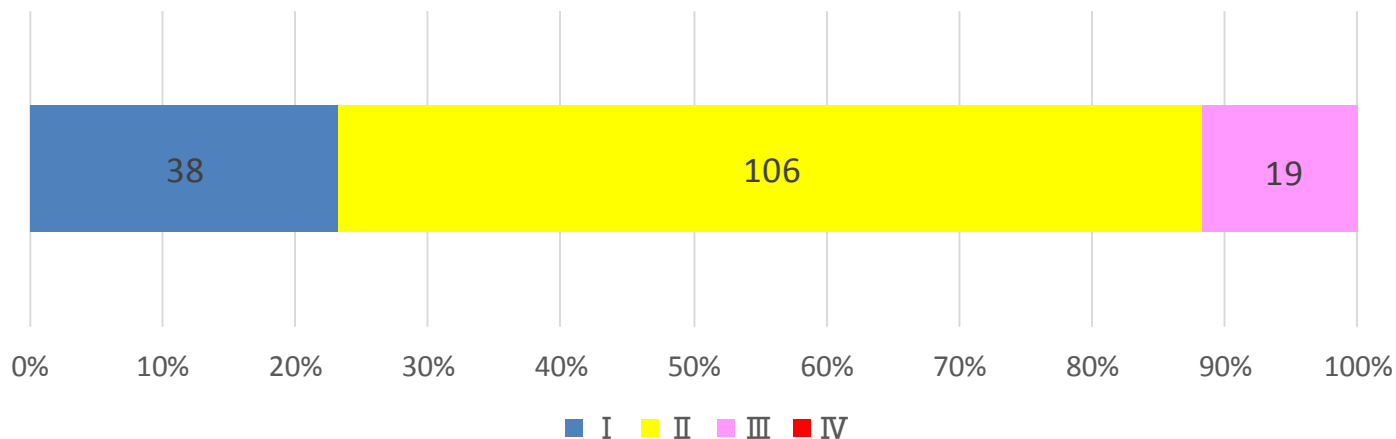
<判定区分表>

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

栃木県のH29点検結果(道路附属物等)

道路附属物等の平成29年度点検結果は、判定区分Ⅳが0施設。判定区分Ⅲは19施設(11.7%)、判定区分Ⅱは106施設(65.0%)

H29 道路附属物等点検判定区分



管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	166	39	17	18	4	0
高速道路会社	191	3	3	0	0	0
地方公共団体等	339	121	18	88	15	0
合計	696	163	38	106	19	0

※国土交通省宇都宮国道事務所の管理施設数のうち、17施設が茨城県所在地である。

<判定区分表>

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

栃木県の修繕工事の実施状況

判定区分に応じて計画的に修繕工事を実施しており、平成29年度の実施済数は橋梁94橋、トンネル9本、道路附属物等13施設。

また、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）に判定された施設は5施設であり、速やかに対策を実施しています。

道路管理者	H29修繕実施済数			H30修繕実施予定数		
	橋梁	トンネル	道路附属物等	橋梁	トンネル	道路附属物等
国土交通省	4	-	0	10	-	0
高速道路会社	20	0	0	0	0	0
栃木県 (公社含む)	39	8	13	38	17	19
市町	28	1	0	39	0	2
合計	91	9	13	87	17	21

・国土交通省宇都宮国道事務所に管理トンネルはありません。

判定区分Ⅳの施設リスト(平成26年～29年度)

管理者	施設名	路線名	建設年度	点検実施年度	損傷の 具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の 恒久的な措置 (H30.3月末時点)
国土交通省	案内標識	国道50号	1985	H26	横梁及び横梁トラスに孔食	標識の撤去	更新済
栃木市	両明橋	市道2098号線	1934	H26	主桁の剥離、鉄筋露出、腐食	通行規制(5t) 断面修復	修繕済
栃木市	吾妻橋	市道2074号線	1938	H26	主桁の剥離、鉄筋露出、腐食	通行規制(2t)	架替予定
那須町	第1橋	町道58号新黒田・松沼線	1963	H27	下部工の断面欠損	通行規制(片側)	架替済
足利市	堀込町102号線1号橋	市道堀込町102号線	1937	H29	床板の土砂化(抜け落ち)	仮設材の設置	架替予定